

トウモロコシの播種の留意点について

5月はトウモロコシの播種期を迎えます。今回はトウモロコシの播種についての留意点をまとめてみました。

◎連作は5年までとし、排水良好な圃場を選定しましょう!!

トウモロコシは比較的連作に強い作物ですが、5年以上の連作では低収になります。また連作は病気の多発に繋がり、トウモロコシの場合は道央・道南地方で多発する黒穂病の発生に繋がります。特に黒穂病が多発した場合は、転作が一番の対策です。

トウモロコシは排水不良地では生育が悪くなり、低収になります。また転換畠のような排水不良地では根腐病の発生に繋がるため、排水良好な圃場を選定することが重要です。どうしても排水不良地に栽培する場合には、暗渠やサブソイラー等の排水対策が必要です。

◎栽植本数を決めましょう!!

トウモロコシは品種ごとに最適な栽植本数が異なります。最近の品種は密植時の耐倒伏性や雌穂の稔実性に優れ8000~9000本/10aと多くなっています。密植栽培はトウモロコシの生育が、徒長し貧弱に育つため倒伏の発生に繋がります。また雌穂は登熟が遅れ稔実性が悪くなり栄養価が低くなります。逆に粗植になると低収になります。表1に畦間と株間による栽植本数を示しましたが、畦間が66~75cmであれば株間は16cm~18cmで播種すれば8000~9000本/10aの栽植本数になります。

表1 畦間、株間と栽植本数(本/10a)

株間	畦間			
	66cm	69cm	72cm	75cm
14cm	10823	10352	9921	9524
16cm	9470	9053	8681	8383
18cm	8418	8052	7716	7407
20cm	7576	7246	6944	6667
22cm	6887	6588	6313	6061

栽植本数が7000~9000本/10a

栽植本数が多い

栽植本数が少ない

※株間を16cm~18cmにすることがポイントです。

20cm以上の方は再度、栽植本数の確認を!!

◎きれいな播種は整地から!!

播種作業は良好なスタンダードを確保するための第1歩です。きれいに播種するためには圃場の整地が重要です。特に牧草地跡で簡易耕起等により播種する方は、デスク等でルートマットができるだけ減らして播種することがスタンダード形成にとって重要です。

田端式播種機を利用する方は、種子に合った播種板を利用しましょう。当社のトウモロコシの種子の袋にはkg当たりの粒数と利用する播種板を記載しています。これは当社の種子工場にあるデモ機で実際に種子を落として試験したデータをもとに選定したものです。適切な播種板を利用し、播種機のギアを調節することで、栽植本数通りの播種が可能になります。

◎早期播種をこころがけよう!!

トウモロコシは平均気温で10℃であれば播種が可能です。道央・道南地方は5月10日前後、道東地方は5月15日前後、道北・根釧地方は5月下旬を目安にして下さい。早期播種は、トウモロコシの生育期間が長くなると共に、倒伏の軽減に繋がります。また最近は5月中旬~6月上旬に旱魃になる地域もあるので、圃場を早めに準備し土壤水分、播種後の気象条件も考慮し、適期に播種をしましょう。

◎肥料代を節約する栽培方法

肥料の価格が昨年と比べて高騰しています。トウモロコシでは下記の肥培管理により生産コストが節約できます。少ない施肥量で収量が確保できるよう検討してみましょう。

- ①土壤分析による肥料の増減肥。
 - ②堆肥利用分の減肥対応(特に窒素とカリは減肥が可能)。
 - ③窒素の追肥処理(基肥を8kg/10aまでとし、残りは4~5葉期の追肥で施肥する。)
 - ④土壤改良剤(苦土炭カル等)による酸度矯正(作物の養分を吸収し易くする)
- (寒地牧草・飼料作物研究グループ 高橋)

雪印種苗株式会社

編集発行人 岡村 一範
本社004-8531札幌市厚別区上野幌1条5丁目1番8号

T E L (011)891-5911
F A X (011)891-5774